



No. 139

平成29年3月1日 発行  
吾妻教育事務所  
吾妻郡町村教育委員会連絡協議会

## 笑顔

長野原町教育委員会 教育長 市村 隆宏



「床でハイハイしましょう。」「筋力を付けるゲームをします。」など、幼稚園の先生たちが床に這いつくばり、2人組で幼児になりきってにこにこ笑顔で活動しました。これは、昨年7月の郡幼稚園・こども園の夏季研修会で、チャイルドハウスゆうゆうの施設長である今井寿美枝先生の講演会でのことでした。私は、幼稚園担当の教育長として参加させて頂きました。講演のタイトルは「幼児期に必要な運動遊び」でしたが、椅子も机もなく、床の上での実技体験でした。今井先生は若々しく実演しながら、園の先生たちに「様々な運動遊びの方法」に加えて「笑顔で育てる大切さ」を指導してくれました。先生方は終始、笑顔で取り組み、活気あふれる活動となり、充実した講演会で感動させられました。

そして、この講演会をきっかけに「我慢する力」を育てる保育も知りました。もし、買わない約束だった物を子どもが泣いて欲しがっても「にっこり笑って譲らない」「我慢できたことを満面の笑顔で褒める」という行動です。こんな時、親が子どもに振り回されず、笑顔で我慢できるのでしょうか。もちろん、危険なことや本当に必要なことは怖い顔で叱りますが、「我慢する力」を育てるには、大人の「笑顔」がとても大切なようです。

人と人との繋がりの中で、「笑顔」は人と人との関係を良好にするだけでなく、人のやる気を育て、生活に活力を生み出すものと改めて強く感じさせられました。

## 「平成28年度 訪問のまとめ」

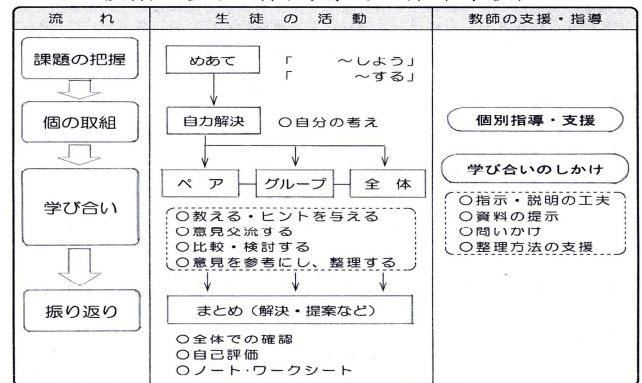
【学校教育係】

信頼される学校・園づくりのために

### ○知識・技能を活用する力を伸ばすための取組の充実

知識・技能を活用する力を育むために、目指す子どもの姿を明確にするとともに、実現に向けた組織的・継続的な取組をお願いしてきました。各教科に共通する授業の流れを共有している学校が増えたと今年度の計画訪問等から感じています。

授業の流れ（長野原町立東中学校）



#### 授業の基本的な流れが同じであることの効果

①子どもたちは見通しをもち、安心して学習に取り組めるので

「意欲」が高まる・「理解」が深まる」

②先生方の日々の情報交換や授業研究会における意見交換において

「質」が高まる・「効率」がよくなる」

一方、課題は、考え表現させる場面での「子ども任せ」や「教師主導」です。考え表現させる目的は、子どもたちがねらいに迫る(達成する)ことです。そのため教師は“何を考えさせ、どう表現させるか”に加え、その後、どの意見を取り上げ、どうねらいに迫らせるか(学び合い中の支援)までを用意しておくことが必要です。